

2023 年 6 月 27 日  
BEENOS 株式会社**BEENOS が中小機構の「EC 活用支援パートナー」として認定  
海外向け購入サポートサービス「Buyee Connect」で中小企業の越境 EC を無償支援**

越境 EC を通じて日本企業の海外進出を支援する BEENOS 株式会社（東証プライム 3328、本社：東京都品川区、代表取締役：直井 聖太、以下 BEENOS）は、中小企業政策の実施機関として、成長ステージや経営課題に応じた支援メニューで中小企業の成長をサポートする独立行政法人中小企業基盤整備機構（本部所在地：東京都港区 代表者：理事長 豊永 厚志、以下中小機構）に「EC 活用支援パートナー」として認定されました。

本認定を受けて中小機構が運営する中小企業のための EC 活用支援ポータルサイト「ebiz」（<https://ec.smrj.go.jp/index.html>）に BEENOS グループが運営するタグ設置のみで EC サイト上に海外専用カートを開設することができる海外向けの購入サポートサービス「Buyee Connect」が掲載されました（<https://ec.smrj.go.jp/partner/beenos.html>）。これにより、国内企業様は簡易に越境 EC を導入することが出来るサービスについて認知が高まり、「Buyee Connect」を導入いただくことでより多くの企業様に簡単に越境 EC を始めていただくことが可能となります。

Buyee Connect 掲載ページ <https://ec.smrj.go.jp/partner/beenos.html>

BEENOS グループ 越境 EC サービスサイト <https://service.beenos.com/>

**◆ 「EC 活用支援パートナー」認定の背景**

中小機構は国内の中小企業に向けた様々な施策によってその成長をサポートしています。国内市場に留まらず新たな販路として海外へと目を向けている企業は多いものの、自社で越境 EC 対応を開始するためにはコストやシステム、言語、決済、物流などの課題があります。この度この課題を解決し、簡単・低コストで越境 EC を叶えるサービス「Buyee Connect」を展開し、国内企業の越境 EC 支援実績が累計 4,000 件以上になる BEENOS グループが中小企業の越境 EC 導入をサポートするために「EC 活用支援パートナー」として認定を受けました。

「Buyee Connect」はカート上の翻訳言語を 10 言語から選択でき、海外 118 の国とエリアへ商品をお届けすることが可能です。海外のお客様にとって利便性の高い多数の決済手段を利用でき、アメリカやヨーロッパ、アジアへ向けた独自の物流サービスによる安価な国際配送料を提供し、さらに、10 言語のカスタマーサポートにも対応し、安心の支援体制で越境 EC を支援します。

BEENOS グループは、EC＝グローバルを当たり前ものにするために、国内企業が低リスク・低コストで海外販売を実現できる環境を構築することで、国内企業の海外進出、流通拡大に貢献してまいります。

**■ Buyee Connect とは <https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>**

「Buyee Connect」は、タグ設置のみで EC サイト上に海外専用カートを開設することができる海外向けの購入サポートサービスで、海外 118 の国とエリアへの対応が可能です。すべての EC サイトはグローバル化されていることが当たり前の世界を目指し、初期費用、月額費用ともに無償で提供しています。

連携後は、海外のお客様が EC サイトにアクセスするとサイト上に海外専用カートが表示されます。海外のお客様は、海外専用カート上の表示言語を 10 言語から選択することが可能です。また、海外では主流の決済方法も利用することができるほか、Buyee が海外発送手続きや多言語でのカスタマーサポートなどを行います。これにより、海外のお客様は日本の EC サイト上で商品が簡単に購入できるようになり、日本の EC サイト事業者様は運用・費用ともに低コストで海外対応をすることができます。

## BuyeeConnect との連携で実現する海外販売のサポート内容

- ◆ 多様な決済手段に対応…Paypal、Alipay、銀聯クレジットカード等各種クレジットカード、台湾向けに AFTEE
- ◆ 豊富な配送手段に対応…DHL・EMS・SAL 便・FedEx・国際小包・船便など
- ◆ 独自の保障サービス…Buyee 独自の検品・配送補償を提供
- ◆ 不正決済防止…EC サイト事業者様側には不正決済のリスクがない、Buyee による購入サポート
- ◆ 表示言語…日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・インドネシア語・タイ語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語から選択が可能

### 「Buyee Connect」導入による、越境 EC 展開のイメージ



## ■Buyee Connect 導入をお考えの方のお問合せ先

BeeCruise 株式会社 (BEENOS グループ・営業窓口)

<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

## BEENOS グループの提供するグローバルコマース事業について <https://service.beenos.com/>

BEENOS グループは越境 EC 黎明期である 2008 年より海外転送サービスである「転送コム」事業を開始し、海外発送オペレーションやグローバルなカスタマーサポートなど独自のノウハウを培ってまいりました。海外への販売環境の構築に留まらずユーザー獲得や集客支援も提供しており、手厚い海外販売支援が評価され、BEENOS グループ全体での国内企業の越境 EC 支援実績は累計 4,000 件以上に上ります。(※1) 海外のお客様からは、配送手段や決済手段が多様であること、北米やヨーロッパ、アジアへ向けた独自の物流サービスによる国際配送料の安さ、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど高いサービスレベルが好評で、リピート率も高く、現在会員数は 412 万人以上となりました(※2)

(※1) BEENOS グループが提供する「Buyee (<https://buyee.jp/>)」「Buyee Connect (<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>)」およびダッシュボードの提供、越境 EC 関連サービス「転送コム (<https://www.tenso.com/>)」、海外マーケットプレイスへの出店および出品サポート、マーケティングおよびプロモーション支援の件数を合わせた数字、BEENOS グループとしての国内企業の越

境 EC 支援実績の累計、2022 年 12 月現在

(※2) 「Buyee」と越境 EC 関連サービス「転送コム (<https://www.tenso.com/>)」を合わせた数字、2022 年 9 月末現在

## 【BEENOS 株式会社の概要】

社名：BEENOS 株式会社

代表者：代表取締役執行役員社長 兼 クループ CEO 直井 聖太

本店所在地：東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号

設立年月：1999 年 11 月